

はじめまして、黒本こと日本医薬アカデミーで講師をしています藤田知大と申します。自分は薬学部卒業後にこの仕事に就きました。

一般的に、薬学部というと、卒業後に薬剤師として薬局や病院で働いている人をイメージすると思いますが、実はそれ以外にも働く場所はたくさんあります。例えば、①製薬企業②治験施設支援機関(SMO)③開発業務受託機関(CRO)などといった場所でも現在、薬剤師は必要とされています。薬局や病院なども含めてこれらの職場に共通して



言えるのは、「薬」と接する仕事ということです。つまり、薬を学ぶことにより様々な場所で働く可能性が得られるのです。

少し話は変わりますが、外資系の企業を中心に実施されている臨床試験として、「国際共同治験(グローバル治験)」というものがあります。この「国際共同治験」とは、世界規模での新薬開発・承認を目指して企画される治験であり、複数の国の医療機関が参加し、共通の治験実施計画書に基づき、同時並行的に進行される臨床試験のことを言います。欧州やアメリカで使われている新薬が、日本では



日本医薬アカデミー(黒本) 専任講師 藤田 知大氏

開発や承認が遅れていることにより使えない状況(ドラッグラグ)を解消する手段として、2006年頃から注目されるようになり、現在では多くの国際共同治験に参加しています。

こうした取り組みなどにより、薬に関わる仕事には国際化の傾向が見られ、薬剤師の活躍の場は、日本国内から世界へと広がりつつあります。これから

の時代を担う皆さんにはそうした場があり、薬剤師という職業は世界中の多くの人々に貢献できる可能性があるということを、ぜひ知っておいてください。

新国家試験の導入により、薬剤師に対してより医療人としての自覚が問われる今、言い換えれば、それだけの期待が薬剤師に向けられているのです。自分の将来の目標を明確にすることができれば、きっと国家試験という壁も乗り越えることができるはずです。

日本医薬アカデミー(黒本) URL <http://www.kurohon.com/>

薬学のエキスパート育成を目指して

近大薬学部の新棟が竣工

近畿大学薬学部の新たな教育・研究拠点となる薬学部新棟が9月16日、東大阪キャンパス内にオープンした。

「学生に優しい」をコンセプトとする新棟は、教育と研究を両輪とする同大薬学部の新拠点にふさわしい最先端の設備を完備。薬剤師を養成する医療薬学科(6年制)と、新薬開発の研究者を目指す創薬科学科(4年制)、大学院薬学研究科の学生約1150人が後期授業から新たな学び舎として活用している。最新の耐震構造による地上11階建て、建築面積1541㎡、延べ床面積は1万3415㎡。

大講義室や共同演習室を下層部(2~5階)に集中させ、緊急時でも学生が安全に避難できる構造。上層部(9~11階)には研究室、遺伝子組み換え実験施設やSPF動物飼育室など最先端の設備を設置している。非常時の安全の確保に加え、高効率LED照明による省エネと共に、非常用電源で研究の継続性を確保している。そのほか、学生相談室や就職支援室の設置など、ソフト面を考慮した施設も充実。基礎薬学研究から医療薬学教育まで、

薬学のエキスパートを育成するための教育・環境設備が整っている。

「医療薬学科」と「創薬科学科」は共に、現場ニーズに対応できる薬の専門家の育成を目指している。「医療薬学科」では高度・多様化する医療で活躍できる人材を養成するため、医薬連携教育プログラムを実施。臨場感ある講義や実習でチーム医療の心構えを培っている。

早期から最先端の医療に触れ、医療現場に必要な問題解決能力を実践的に養うことで、薬に関して幅広く高度な専門知識と優れた臨床能力を有する指導薬剤師、薬学研究の発展にも貢献できるリサーチマインドを持った人材育成が期待されている。また、大学院に癌治療に特化した「がん専門薬剤師養成コース」を設置しているのも特徴の1つ。

一方「創薬科学科」は有機化学、レギュラトリーサイエンス、ゲノム科学、インシリコ創薬などの最先端の知識、テクノロジーに

精通し、医薬品の創製や設計・開発などの分野で薬学研究者・技術者として国際的に活躍できる人材の輩出を目標としている。

同学科では2007年度からハイテク・リサーチ・センタープロジェクトが始動。アンチエイジングセンターや薬学総合研究所などの研究機関と共に、最先端の薬学教育・研究体制を整備、学生教育をアシストしている。

掛樋一見近畿大学副学長・薬学部長は、「近畿大学は、関西の私立で唯一医学部を併設している。理工系を母体とする研究施設も充実、総合大学の特長をフルに生かした教育と研究を展開している」と語る。

その上で、「新棟では2学科が協同し、薬学のエキスパートを育成するための教育・研究体制が凝縮されている」と語る。



新設された薬学部新棟



受け身の薬剤師より、自分の考えを発信できる薬剤師へ。

薬剤師(新卒・中途)募集中!

株式会社マツモトキヨシ

〒270-8521 千葉県松戸市新松戸 1-483

問合せ先:人事部採用課

<応募者専用フリーダイヤル>

0120-047-300

<http://www.r-matsukiyo.com/>

